年間授業計画　新様式例

立川　　高等学校　令和８年度　　教科　英語　科目　英語コミュニケーションⅡ

教　科：　英語　　科　目：　英語コミュニケーションⅡ　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　4 学年　A　組～　B　組

教科担当者：　（A組：高橋　）　　（B組：高橋　）

使用教科書：　（　開隆堂　Amity English CommunicationⅡ　）

教科　英語　　の目標：

【知識及び技能】　外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を発展的に身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】　外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を発展的に身に付けるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】　外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を発展的に養う。

科目　英語コミュニケーションⅡ　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を発展的に身に付けるようにする。	外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を発展的に身に付けるようにする。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を発展的に養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	●単元名　Lesson６ The Relay of Ahmed's Life 【知識及び技能】「～するのを見る」など（知覚動詞）や、「～させる」など（使役動詞）の言い方、接続詞、前置詞を理解し、様々な場面で活用することができる。 【思考力、判断力、表現力等】将来の夢について，紹介することができる。 【学びに向かう力、人間性等】自身の考える平和について、進んで話し合おうとする。 ●単元名　Lesson８ The Mystery of Colors 【知識及び技能】 過去からの継続や経験を表現する言い方（現在完了・現在完了進行形）、を理解し、さまざまな場面で活用することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 奇妙な写真を見て自分の考えを説明することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 色の持つちからについて、進んで話し合おうとする。	・指導事項　知覚動詞／使役動詞　接続詞／前置詞 現在完了／現在完了進行形 ・教材　教科書、ワークシート、リフレクションシートへの記入、英作文	【知識・技能】 言語の働きや役割などを理解し、外国語の音声・表現、文法の知識や４技能を身に付け活用することができる。 【思考・判断・表現】 聞いたり、読んだりしたことなどを活用し、場面・目的・状況に応じて、日常や社会的な話題について的確に理解し、情報や考えを適切に伝えあうことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 言語やその背景にある文化を尊重し、自律的・主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ることができる。	○	○	○	24
	定期考査			○	○		1
2学期	●単元名　Lesson９ Street Performers 【知識及び技能】「～している…」「～された…」の言い方（分詞の形容詞的用法）「～するとき」「～なので」の言い方（分詞構文）を理解し、様々な場面で活用することができる。 【思考力、判断力、表現力等】好きなミュージシャン、好きな曲について，紹介することができる。 【学びに向かう力、人間性等】夢をかなえるために必要なことについて、進んで話し合おうとする。 ●単元名　Lesson11 Finland 【知識及び技能】 「～な…（場所・時など）」「～する…（場所・時など）」の言い方（関係副詞）を理解し、さまざまな場面で活用することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 フィンランドのものについて、その魅力を説明することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 フィンランドでやってみたいことについて、進んで話し合おうとする。	・指導事項　分詞の形容詞的用法／分詞構文、関係代名詞（制限用法）／関係代名詞（非制限用法）、関係副詞 ・教材　教科書、ワークシート、リフレクションシートへの記入、英作文	【知識・技能】 言語の働きや役割などを理解し、外国語の音声・表現、文法の知識や４技能を身に付け活用することができる。 【思考・判断・表現】 聞いたり、読んだりしたことなどを活用し、場面・目的・状況に応じて、日常や社会的な話題について的確に理解し、情報や考えを適切に伝えあうことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 言語やその背景にある文化を尊重し、自律的・主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ることができる。	○	○	○	26
	定期考査			○	○		2
3学期	●単元名　Lesson12 In Order to Live a Happy Life 【知識及び技能】「もし～ならば、…だろうに」などの言い方（仮定法）を理解し、様々な場面で活用することができる。 【思考力、判断力、表現力等】別の人・生き物になったつもりで、気持ちを表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】自分にとっての幸せについて、進んで話し合おうとする。	・指導事項　I wishを用いた文／仮定法過去／仮定法過去完了　分詞の形容詞的用法・分詞構文／関係代名詞／関係副詞／仮定法 ・教材　教科書、ワークシート、リフレクションシートへの記入、英作文	【知識・技能】 言語の働きや役割などを理解し、外国語の音声・表現、文法の知識や４技能を身に付け活用することができる。 【思考・判断・表現】 聞いたり、読んだりしたことなどを活用し、場面・目的・状況に応じて、日常や社会的な話題について的確に理解し、情報や考えを適切に伝えあうことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 言語やその背景にある文化を尊重し、自律的・主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ることができる。	○	○	○	20
	定期考査			○	○		1
							合計 74